






第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党	代表者		経理 責任者	
支出年度	R2 年度	整理番号 (項目別)	/		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	R2 年 4 月 30 日				
支出金額	29,150 円				
支出先	株式会社 アブニール				
支出内容	広報紙「せいか民報」発行印刷工比用紙代 14000部発行 全戸配布				
備 考	「せいか民報」添付				
領収書等貼付欄					

領 収 証		No 44788
精華町日本共産党会派様		2020年 4月 30日
金 額	¥ 2 9 1 5 0	収 入 印 紙
但し 上記の金額正に領収いたしました。		
内訳		
現金		
小切手		
手形		
振込	✓	
 株式会社		
		
〒612-8447 京都市伏見区竹田屋敷1丁目1番1号 TEL (075) 602-2098 FAX (075) 602-2099		

※仮力かめる場合は、備考欄に按分率を記入のこと。

領収書は、重ねないでより付けしてください。

領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。

代表質問

国際情勢をどう見るか

町長は施政方針で、わが国を取り巻く国際情勢について、次のように述べました。

「地政学的」に見て、米中対立、イラン核開発問題、朝鮮半島問題など、我が国は「無縁」「他人事」でないとしたうえで「平和を求め、世界から尊敬を集める国」でありたいと述べています。

「地政学」とは「政治地理学」の認識を確立し、「尊敬を集める国」になるには①非核平和都市宣言をする町として核兵器禁止条約の批准②低炭素社会のためにエネルギー政策の抜本的見直しを国に求めよと迫りました。

町は、「国の専権事項であり、軽々に意見を言うことはできない」との相変わらずの答弁でした。

国内情勢

消費税増税の経済的影響は、回復基調にあるが、コロナ

ウイルス感染の影響が心配との見解です。消費税増税による地域経済への影響がないかを問いました。

「前増税時より回復基調は早い」との認識です。

現在、進行形の「コロナの影響」は、もちろん様々な形で心配していますが、それ以前の消費税増税の影響を過小評価しているのではないのでしょうか。

まちづくり

学研市計画の土地利用について問いました。

「施設用地8割、住宅用地2割」「少子化対策として駅周辺の再開発などを通じて、職住接近のまちづくりを進める」とのことです。

学研市計画の用途見直しを進め、都市計画マスタープランの中間評価をする計画ですが、その中に東畑馬原地区の見直しも含まれていることは、予算審議で明らかになりました。今の経済動向も見据え、住民意見も反映したまちづくりが求められます。

がん健診の充実を

健康で長生きしたいというのは、みんなの願いです。がん健診も、自治体によって様々です。町は、「死亡率」が下がるかどうかで対象年齢や方法を小しています。一方、先進自治体では、「早期発見・早期治療」の観点で、対象年齢を広げる、検査方法を追加するなどの取り組みをしています。

精華町では、胃がんの受診率が低く、男女とも死亡率が全国平均を上回っています。リスク別の健診を提案しましたが、「体制が取れない」と採用を見送りました。

乳がん健診では、30歳代などの若年層への対象拡大と妊婦などが被ばくしないエコー検査の追加を提案しました。町は、「体制が取れず、国の指針に反する」と否定的でした。町民も、京都市内などへ通勤が増やすことを提案しました。今年度の人間ドックは、2病院増えました。

乱開発の規制条例を提案

全国的にも近隣でも、メガソーラーなどによる乱開発をめぐり、住民とトラブルが発生しています。精華町では、具体化していませんが、未然防止のための条例制定を提案しました。

町は、「状況は認識しており、検討する」との答弁でした。



メガソーラー(イメージ)

住民との協議を大切に

聴覚言語障害者などが、スマホにより119通報できるシステムが予算計上されました。

しかし、患者とのコミュニケーション手段の協議がされていないことが判明しました。

住民協力が必要なことで、計画的な準備が求められることを指摘しました。

松田 孝枝

柚木 弘子

一般質問

教員の

変形労働時間制に反対

政府は、公立学校に「教員の変形労働時間制」の導入を可能にする法律を成立させました。学期期間中の労働は1日10時間まで可能とし、夏休みに代替休暇をとり取りし、平均して1日あたり8時間労働にする制度です。

1日に10時間も働き、更に残業もすると際限のない労働時間となり、教員は健康保持もできません。また夏休み中も勤務しておりまとめた休暇が取れる状態ではないことを、教育委員会は把握していませんでした。

また、この制度を導入できるには「残業のない職場」であることが前提条件ですが、教育現場では残業が当たり前になっており、過密労働の実態は深刻です。教育委員会も「月に45時間の残業をこえる者が7割いる」と答えました。

管理職や事務職の事務負担も人変なものとなり、導入のメリットは何もありません。全国

でもこの制度に反対の教育長が多く、本町でも採用しないよう求めると「府の動向を見て判断する」と上休性のない答弁でした。

不登校の

子どもたちの支援を

学校に行けず登校を拒否して苦しんでいる子は全国で16万人を超え(2018年度)、本町では中学生26人、小学生12人です。「適応指導教室」など、いろいろな居場所が作れないかと質問しました。今回「今すぐはできないが今後判断する」との答弁でした。さらに継続して求めていきます。

適応指導教室や、甲山、農業・栽培の活動など、参加できる様々な活動の場を用意したいものです。



3月議会

佐々木雅彦

坪井 久行

北の玄関口(粕田駅)と周辺整備

バリアフリーと商店のある街を

▼バリアフリーのゆきとどいた駅に

急な階段、段差、申いすでは不便なトイレ、北の玄関口として早急にバリアフリー整備を、強く求めました。町は、「次の粕田の基本構想を検討し、また、当面、近鉄粕田駅の東口駅舎整備でトイレなど可能な限りバリアフリー化を促進する」と、前向き答弁でした。

▼歩いて行ける商店のある街に

高齢者、障害者など交通弱者が買い物難民です。この間、全戸アンケートや集いで聞いた住民の声に基づき提案をして、地権者組合の商店誘致への町の大支援を求めました。町は、「早期誘致に向け、一層支援する」との答弁です。

▼粕田駅の

中・西地域の整備をバスの発着場など広場の設置近鉄とJRの駅の、体的整備を

ど、抜本的整備を求めました。町は、「学研開発に即して、西側に駅前広場などを段階的に整備する」と答えました。

全世代対象の

本来の社会保障を

今、国は「全世代型社会保障」といいますが、実は「全世代型社会保障大改悪」です。特に、75歳以上は、医療費の窓口負担増や医療保険料の大幅増など大変です。

これに対して、1次期介護保険に向け、国に改善要望しつつ、町独自の支援策を②国保税の軽減のため、全町知事会の国への要望に沿い、強く要望を」と求めました。

町は、①「本町の課題を把握して検討する」②「国に強く要望する」とのことです。更に頑張ります。



【表】近鉄各駅のバリアフリー比較



	粕田駅	新祝園駅	三山木駅
エレベーター	×(なし)	○(あり)	○(あり)
障害者対応WC	×(なし)	○(あり)	○(あり)
待合室	×(なし)	○(あり)	○(あり)

第5 取扱い基準各種様式

手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党		代表者		経理 責任者	
支出年度	R2 年度	整理番号 (項目別)	2			
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費		<input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 事務費		<input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 人件費	
支出年月日	R2 年 7 月 30 日					
支出金額	29,150 円					
支出先	株式会社 アブニール					
支出内容	広報紙「せいか民報」発行印刷工用紙代 14000部発行・全戸配布					
備 考	「せいか民報」添付					
領収書等貼付欄						

領 収 証						No 44789
精華町 日本共産党 会派 様						2020年 7月 30日
金 額			¥	29	150	収 入 印 紙
但し 上記の金額正に領収いたしました。						
内訳						
現金						
小切手						
手形	/					
振込	✓					
					株式会社 AMENIR	
〒612-8447 京都市伏見区中町西側1丁目 TEL (075) 602-2098 FAX (075) 602-2099						
						 係員

2

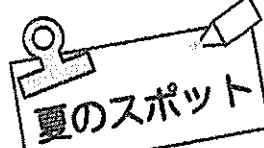
※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。
 領収書は、重ねないでのり付けしてください。
 領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。

せいの民報

発行：精華町議会日本共産党会派

2020年7月
No.200

佐々木雅彦 93-1863 坪井 久行 93-1791
松田 孝枝 93-2249 柚木 弘子 72-9564



コロナ関係支援制度のお知らせ ぜひご利用下さい

個人の方へ *詳細は役場にお問い合わせ下さい (電話 95-1936)。

制度名	内容	手続き
特別定額給付金	1人あたり一律10万円給付 (受給者は世帯主)	8月17日までに郵送または電子で申請 (配偶者等から暴力を受けている方は申請すれば受け取れます)
子育て世帯臨時特別給付金	児童手当受給者に 児童1人あたり1万円支給	申請は原則不要
労働者の方への緊急貸付	休業により緊急かつ一時的に 困難な方に貸付	町社会福祉協議会にお問い合わせを (電話 94-4573)
労働者の方への住居確保給付金	住居を失う恐れが生じている方に支給	京都府山城南保健所福祉課にお問い合わせを (電話 72-0208)
労働相談窓口	労働者・使用者からの労働相談	京都府労働相談所へ (電話 075-661-3253)

事業者の方へ *コロナ影響で営業困難な方ご活用下さい。

制度名	内容	手続き
固定資産税等の軽減	R2年2月から10月までの任意の3か月間の売上高の減少が、30~50%未満...2分の1軽減 50%以上.....全額軽減	認定経営革新支援機関の認定を受け R3年1月末迄に町に申告を
生産性革命の実現に向けた固定資産税の特例措置の拡充・延長	コロナの影響を受けながらも新規設備投資する中小事業者等の支援。R4年度中まで延長	税務課固定資産税係にお問い合わせを (電話 95-1916)
軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の延長	1%分軽減措置がR3年3月31日まで6か月延長	税務課固定資産税係にお問い合わせを (電話 95-1916)
住宅ローン控除適用要件の弾力化	住宅ローン控除適用要件の入居期限をR3年12月31日に延長	税務課固定資産税係にお問い合わせを (電話 95-1916)
国民健康保険税の減免	コロナ影響により、①納税義務者が死亡、重篤な傷病⇒全額免除②納税義務者の事業収入等減少⇒一部又は全額免除③その他	税務課収納推進係にお問い合わせを (電話 95-1916)

ご意見・ご感想・ご要望など、お気軽にお寄せ下さい

【佐々木雅彦】ブログ、Facebookは「佐々木まさひこ」で検索。
【坪井 久行】準備中
【松田 孝枝】ブログ、Facebookは「松田孝枝」で検索。
【柚木 弘子】Facebook「柚木弘子」で検索。

6月会議報告

水道料金(基本料金) 7・8月分免除

新型コロナウイルス対策費の使い方を審議

新型コロナウイルス対策として、地方創生臨時給付金(総額1兆円、精華町分1億2千万円)と府の補助金、町の繰入金と合わせて2億2千万円の使い方を審議しました。詳細は、町のHPや広報誌(華創)、せいの民報NO.200をご覧ください。ご要望やご質問をお寄せください。

コロナ関連の補正予算・制度改正

補正予算では、コロナ対応分を分離・優先し、異例の冒頭での委員会付託・採決をしました。水道料金基本料の2カ月免除、感染防止のための避難所用品の整備、事業者へのサポート体制の整備、社協での法律相談会の毎週開催などが盛り込まれました。

シングルマザー・ファミリーは平等に

これまで、同じシングルマザーでも、結婚の有無で税制上の扱いが異なっていました。今回、結婚の有無は

納税義務者が変わります

相続手続きがされないなど、所有者が不明な土地・建物物の固定資産税が、今後は使用者を課税対象にすることになりました。

入湯税が新設されます

町内に温泉開業を見越して「入湯税」

が新設されます。ただし、入場料が千円以下の場合には非課税です。

地元消費を求めよう

コロナの影響で、地域経済が冷え込んでいます。それを刺激するために、1人10万円や各種支援金を、地域で消費してもらうことを呼び掛けた決議が採択されました。

地域農業を守る

3月会議で否決された「種苗法改定の見直しを求める請願」でしたが、国会では問題点が多く改定されませんでした。今後とも、地域の農業を守るために頑張ります。

党議員団の申し入れ

コロナ禍の下、気軽に訪問できない中でも、共産党議員団にさまざまなご意見や要望が寄せられています。それらをまとめて、町に申し入れをしました。主な項目は左記のとおりです。
▽避難所運営計画の見直しと備品確保、▽学校への必要備品の確保と減収保護者への支援▽各種

議会報告会

6月会議の報告会を開きます。ご意見ご要望をお寄せください。

とき 8月1日(土)
午前10時~12時
ところ かのき苑1F

★豊かな学びを保障する 教職員の配置を

6月から学校が始まりましたが、検温、消毒、清掃など、教員の仕事は尽きることがありません。教職員を至急に増やさないと学校も崩壊しそうです。国の教職員増の計画は全国3万校にわたる3100人、精華町の学校(8校)に1人来てくれるかどうかです。本気で対応するなら、全国で10万人(各校に1人くらい配置)増が必要で、町は「国民的議論が必要だ。1人からでも確保したい」と答えました。



再開後の授業風景(6/27撮影)

★誰もが安心して乗れる 公共交通

教室の3密状態を避けるため、クラス定員をせめて30人以下にすることを求めると「京都市少人数学級は達成している。38人、39人という学級でも、授業は少人数で分割している。教員増は要求していく」と答えました。また教員を補助する職員制度の拡充を求めました。「スクールサポートスタッフ、クラブ活動指導員、支援学級の指導員、介助員など、必要な予算の確保に努め、配置に努力する」と前向きに回答しました。「ことばの教室」の拡充や給食調理員の正職員配置も要求しました。

★コロナから子どもたちを守れ

コロナによる長期間の休校の中で、多大な犠牲を強いられてきた子どもたちの発達保障のために、積極的な提案をしました。

★9月入学制は大きな問題

様々な議論があるが、学生の就職の問題、小学新1年生の人数が1.4倍になることなど、大きな問題があり、コロナ危機の今、国民的合意を得ることは不可能であり、拙速は避けるべきだと主張しました。町は「十分な議論の下に国民的な合意を形成することが必要」と答えました。

★学校の再開は万全の態勢で

教職員の衛生問題での共通認識、十分な安全対策、経済的に困難な家庭への就学支援などを要求。町は、全体的に前向きな答弁でしたが、新規の就学支援については「研究する」という答弁にとどまりました。今後引き続き追及します。

★学力保障は柔軟に

子どもたちは長期休校で不安定な気持ちであり、早く元通りにと追い立てることは避け、発達にとって必要な学校行事を安易に中止せず、感染防止に留意しつつ工夫して実施すること。また、夏休みの極端な縮小はせず、学習内容の精選など学校の柔軟な指導方法を尊重することを求めました。

町は「心身のケアに重点を置き、様々な人的体制の充実を図る。授業の回復のため、夏休みの短縮、行事の精選をする。子どもたちや教職員の大きな負担がかからないようにする」と答えました。

☆水資源を大切に(地質調査リリース)

*コロナ問題以外にも、地域資源(水と竹)についても質問しました。特に、「水」について、太古の湖底、海底の歴史から深い砂層には太古の水が貯水されている可能性があり、大事にすべきと主張しました。他に、狛田地域の交通安全全廃も質問。

【9月入学：全国市町長会での意識調査結果】
(2020年5月21・22日調査)
慎重(62.5%) 反対(17.9%) 賛成(18.1%)

6月会議

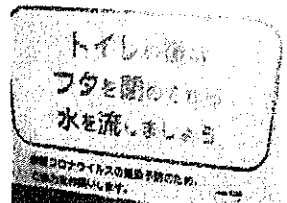
坪井 久行
松田 孝枝

柚木 弘子
佐々木雅彦

一般質問

★新型コロナウイルス対応を問う

トイレット紙の使用後はフタして流す習慣化を。今回は、不急な課題を先送りして新型コロナウイルス対策で提案しました。



町は、府南部で計画中のこの答弁でした。生活様式の変化が求められています。トイレット紙使用後フタをして流す習慣づけ啓発を提案しました。質問後、町施設には掲示されました。

住民の健康維持のため、中止された健康診断の再開を求めました。

町は、乳幼児健診は9月再開予定、がん健診は順次実施するとしていました。

梅雨や台風シーズン控え、防災団体の提言を基に、災害

時避難所の運営基準見直しを提起しました。

町は、避難所定員は半分となるので、見直すとの答弁でした。

▼個人・事業者への 支援策の充実を

医療・介護の保険料や窓口負担金が減免できるので、知らせるよう求めました。

国の支援策からもらえる事業者への支援を提案しました。

町は、国へは府を通して要望する。町独自として、相談・サポート体制を充実させるとのことです。

▼住民への正確な情報発信を

コロナウイルス関連のホームページが見にくいとの声があります。改善と情報を冊子にして必要な方に届けることを提案しました。

町は、改善努力はしている。冊子は困難だとしました。

4月の町内感染発表後に、二七の噂が流れたことを指摘し、科学的で正確な情報発信を求めました。

町は、個人情報保護を第一に対応すると答弁しました。

★入札制度の改善は

新型コロナウイルス禍の中ではありますが、昨年の重大事件(談合)を教訓にして入札制度の見直しが進められています。第3者委員会や議会特別委員会から求められた改善策の進捗状況と今後について問いました。

★予定価格の事後公表

現在、事業や委託業務などの入札前には「予定価格」が公表されていますが、改善策には2年後以降に「予定価格の公表の中止」を求めています。入札契約適正化法に基づく適正化指針にも、「落札価格の高止まり・入札談合の可能性」等が明確に指摘され、事後公表が求められています。

「一定金額以上の建設工事など試行的に進めていく」とのことです。情報管理や組織機構、人材育成と監視機能、内部通報制度など、一定の改善が進められてきましたが、それぞれの検証と一層の改善策が求められます。

★新型コロナウイルス禍での 事業実地状況

第一四半期(6月30日)までの発注予定数は77事業中31事業となっています。現在の進捗状況と今後を問いました。また、除算関連の発注後の事業実施についても問いました。



「下水道事業で若干の遅れはあるが、18事業について発注した(5月末)」とのこと。気がかりなのは、天候などの条件も重なって、除算作業が遅れていないかということです。特に、通学路など優先順位を決めての事業実施を求めました。

★総合評価制度の 導入・確立を

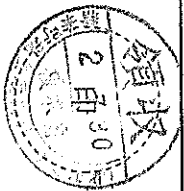
同額入札による抽選という事例や小規模災害復旧工事の遅れがあります。このような事例が起きないためにも、また、地元業者の育成の観点からも「総合評価制度」を求めました。「研究し検討する」という答弁にとどまりました。

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党	代表者		経理 責任者	
支出年度	R2 年度	整理番号 (項目別)	3		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	R2 年 7 月 30 日				
支出金額	3,120 円				
支出先	かしのき苑				
支出内容	議会報告会 会場費 8月1日 実施				
備 考	領収書別紙添付				
領収書等貼付欄					

3

精華町地域福祉センター かしのき苑			
領 収 証			
No 16743	精華町議会 日本共産党会派様		
種 別	件 数	名 名	料 金
入 浴 料	大人		
	小人		
施設使用料	8月 / 日	時間	9:00~12:00
	会場室B.C	金額	3,120
	月 日	時間	:00~ :00
	月 日	時間	:00~ :00
	月 日	時間	:00~ :00
機器使用料	場所	金額	
	月 日	時間	:00~ :00
合計領収金額	¥ 3,120		
上記金額領収しました			
			

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党	代表者		経理 責任者	
支出年度	R2年度	整理番号 (項目別)	5		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	R2年12月7日				
支出金額	29,150 円				
支出先	株式会社 アブニール				
支出内容	広報紙「せいか民報」発行印刷用紙代 14000部発行 全戸配布				
備 考	「せいか民報」 添付				
領収書等貼付欄					

領 収 証		No 44790
精華町日本共産党 会派様		2020年 12月 7日
金 額	¥ 2 9 1 5 0	収 入 印 紙
但し 上記の金額正に領収いたしました。		
内訳		
現金		
小切手		
手形		
振込	✓	
株式会社		〒612-8447 京都市伏見区 TEL(075)602-2098 FAX(075)602-2099
		係員

領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。

せいか民報

発行：精華町議会日本共産党会派

2020年10月 No.201

佐々木雅彦 93-1863 坪井 久行 93-1791
松田 孝枝 93-2249 柚木 弘子 72-9564

秋のスポット 決算審議

2019年度の予算執行についての決算審議が行われました。その概要をお伝えします。

重大事件のその後

Q 調査委員会から求められた課題についての進捗は

A 予定価格の事後公表は準備中。内部統制の体制は遅れている。職員と業者の接触禁止は進めている。
Q 職員のコンプライアンス研修実施で、規範意識の変化は
A 事件後のアンケートと同じ内容で、定観測をする。

集会所の建て替えの地元負担

Q 自治会間の負担の格差が出ています。基本的な負担の考え方は

A 330㎡が限度で二分の一は町負担。急を要し、資金がない場合は、減免制度を適用する。
Q 不公平にならないような見直しが必要だ。

北陸新幹線 南部ルート

Q 進捗状況と負担金

A 山城南部12市町村で同盟会を結成。現在、環境アセスメントを実施中。負担は受益に応じた負担だが、未定である。
Q 生涯学習の立場が

子ども会の位置づけ

Q 生涯学習の立場が



ら、各地域で活動する「子ども会」の位置づけと支援を。
A 考えていない。研究する。

人権センター事業

Q 「同和地区産業振興融資制度による保証料交付規定」が、現存している。全ての同和事業の特別措置が終わった(2002年)中で、

遊休農地の転用

Q 農地法第4.5条関係の遊休地の農業以外の転用は

A 資材置き場、駐車場、住宅などで太陽光発電は2件。
Q 転用目的変更の手続きは
A 申請時と同様の手続きが必要。
Q 農業の担い手育成
A 300万円の減額補正をしている。その理由は
A 担い手育成、二人分を予定していたが、

町営住宅「明け渡し」の訴えの教訓は

Q 家賃の滞納が累積している。対応策は

A 元年度の収納率は約90%。累積の滞納額は3000万円近くある。代理納付など改善は進んでいる。
Q 「明け渡し」の訴えは手続き上の瑕疵もあつた。教訓にして、公平性は保たれているか。
A 明け渡しの訴えの事例は発生していない。



担い手不足に加えて今年は「ウナカ被害」も広がる

ほうその弾薬庫

Q 前町長は「字研都市にふさわしくない施設」が基本的な立場だつたが、その思いは変わらなうか。
A 基本的な認識は変わらないが「共存共栄」という立場だ。
Q 防衛省への職員派遣が続いている。「共存共栄」の立場でしているのか。
A 職員派遣は、こちらから一方的にお願いをしている。

国民健康保険税の負担軽減

Q 府内でも高い保険税で、実質負担感も重い。不公平な均等割の見直し、一般財源からの繰り入れなど、軽減策はないか。
A 低所得者への減免措置がある。法定以上の繰り入れはない。

後期高齢者の医療費負担

Q 1割から2割負担への国の流れがある。町としての軽減策は
A 町としては困難。町村会として国へ要望をあげる。

9月会議報告 前のめりの開発姿勢に問題あり 一般会計決算に反対

昨年度決算は、予算審議時に指摘した点を中心に結果を注視しました。その結果、一般会計には、①財政負担が示されない開発前のめり姿勢、②実質的な(旧)同和事業の継続、③不十分な農業施策、④入札談合で指摘された取り組みの遅さなどの理由で反対しました。また、後期高齢者医療会計には、負担増を理由に、国民健康保険会計には、課税原則である応能負担から逸脱していることなど、下水道会計は、32%もの値上げをしたことを理由に反対しました。

一般会計

近鉄は、負担をすべし

一般会計補正予算は、コロナ対応などで必要なものもありました。しかし、狛田駅のトイレ改修など、本来近鉄が負担すべき費用を、1円も負担せず、全額町住民の血税で実施する計画が含まれていたため反対しました。

介護保険補正予算

意見書

少人数学級を求める意見書は可決

コロナで距離をあける必要があるにもかかわらず、学校の教室に40人いると大接近することになります。よって、一学級の人数を減らすことを求める意見書(案)を提案し、会派間で調整をした結果、全会一致で可決しました。すべての子どもたちに寄り添

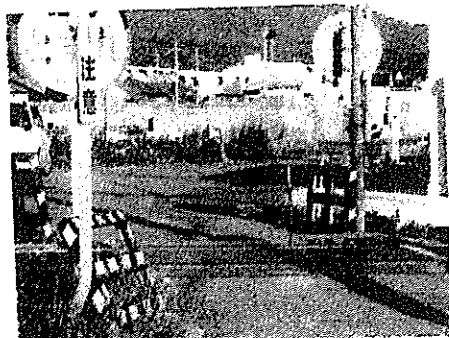
請願

狛田地域の住民の願い・請願も採択

狛田地域の住民から2つの請願が提出されました。一つは、下狛駅付近の信号機を歩車分離式にすることを求めるものです。必要性があるため賛成しました。ただ、通過車両や歩行者の交通量調

自治体財源を求める意見書も可決
コロナの影響で、来年度の税収が大幅に減少することが予想されます。それでは、必要な住民サービスを提供できなくなるため、地方自治体の財源確保を求める意見書も、全会一致で可決しました。

査をしっかりと行い、信号時間の調整が必須です。もう一つは、舟・僧坊線踏切の歩道設置と2車線化を求めるものです。ただ、車道幅は、他の踏切廃止を求められるので、地域住民の合意が不可欠となること、歩道踏切は法的にも促進されてお



JRと近鉄の狭い踏切の拡幅と歩道を

議会報告会

9月会議の報告会を開きます。ご意見ご要望をお寄せください。

とき 11月14日(土) 午前10時~12時
ところ かのき苑1F会議室

ご意見・ご感想・ご要望など、お気軽にお寄せ下さい

【佐々木雅彦】ブログ、Facebookは「佐々木まさひこ」で検索。
【坪井 久行】準備中
【松田 孝枝】ブログ、Facebookは「松田孝枝」で検索。
【柚木 弘子】Facebook「柚木弘子」で検索。

議員ホームページのご案内

先ず 「子どもたちのケア」を

長期休業後は、暑い夏。短い夏休み明けには、楽しみな秋の行事も多くは中止。通学時も授業中も「マスク」生活と「密回避」。子どもたちのこのころにも大きな影を落としている「コロナ禍」。もちろん「学習保障」は大切ですが、その前提になるのが「このころ」の問題です。

「登校しづらい」「不登校」の児童・生徒の現状を聞いて、「このころのアンケート」実施や「このころのケア」の支援を求めました。

「再開後の6月1日には、町内小中学校では、全員出席」「その後の気がかりな子どもにも対しては、家庭と連携し個別に対応」「スクールカウンセラーの勤務時間の延長」「可能な限り、行事の見直し」を図っているとのこと。

保育所・学童保育での「コロナ緊急対応策」は

学校の長期休業や夏休み中も、休めないのが保育所・学童

保育です。その環境の厳しさは十分承知の上で「施設内で感染者が発症した時の対応策」について問いました。特に学童保育は「会計年度職員(アルバイト)」で、日常の運営管理がされています。PCR検査の範囲や休所の判断などの「マニュアル」が必要で、また、休所措置をした時の「代替」はどうするのかも問いました。

「保健所の指導を得ながら、適切に判断」「保護者へ協力をお願いする」旨の不十分な答弁でした。

ドン・キホーテUNYは地元説明会を

アピタ精華台店がドン・キホーテUNYに変わります。営業時間の延長や地区計画に関する景観、交通問題など不安の声もあります。また、府への変更計画は未提出です。地元説明会(11月中旬)や、町としてどのような意見を述べるのかを問いました。

*水道料金は値上げをしないこと、町の水道審議会が求める事業改善こそ優先すべきと求めました。

PCR検査の拡充を

コロナ対応とコロナ後を見通した提案をしました。

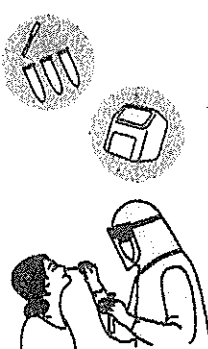
PCR検査を、高リスク者に拡大し、社会活動の円滑化を進めることを提案しました。町は、府に求めているとのことでした。

コロナ後は、①保健所に見られる行き過ぎた行政改革ではなく、住民に向き合える職員の確保、②災害対応できるような、中学校給食センターは直営を提案しました。

町は、①共感するが、財政的制約がある、②人材確保が大変なので、民間委託にしたいとのこと。

すでに、民間委託は低コストではありません。安全策を優先し、直営にすべきです。

また、町内では、コロナによる倒産・廃業はないが、減収や



融資額が増加していることが分かりました。農業への影響はわずかとのことです。

東西交通の円滑化を急げ

鉄道を挟んだ東西交通が脆弱です。まず、法改正で促進されている歩行者踏切の設置を求めました。

3路線5か所の計画はあるものの、鉄道会社との協議が難航しているとのこと。鉄道会社は早急に協議に応じるべきです。

JR踏切の遮断時間が長すぎるので、短縮を求めました。

遮断時間が基準に届かず検討対象となっていないことが、初めて判明しました。

車の2車線走行が可能な踏切拡幅を進めることを求めました。

町は、計画はあるが借坊前川線以外は、勝手道閉鎖・用地確保で難航しているとのことでした。

くるりんバスのルート改善にも欠かせません。早期の対応が求められます。

松田 孝枝

坪井 久行

一般質問

コロナ問題の歴史的な教訓から今こそ少人数学級の実現を

全世界を揺るがすコロナの世界的大流行を大局的にみると、元来、ウイルスは「人と共存してきました」が、資本主義の利潤第一主義がこのバランスを壊し、新しい感染症を出現させました。また、コロナ禍で、米国の黒人差別への見直し、世界的な新自由主義(資本の目先の利潤を優先する考え方)の破綻が露わになりました。日本でも、医療、教育、経済など全面的にその矛盾が現れました。

資料『幕末を促進させたコレラ大流行』
幕末のコレラの大流行(1858~62年)は、ペリーの来航とも重なり、人々を不安にさせ、全国的に「ええじゃないか踊り」が広がり、やがて幕府滅亡、明治維新へ移行させました。

その一つとして、教育での40人学級編成の問題があります。学校における感染症対策のために、また、子どもへの行き届いた教育のために、医療、教育、経済など全面的にその矛盾が現れました。その一つとして、教育での40人学級編成の問題があります。学校における感染症対策のために、また、子どもへの行き届いた教育のために、医療、教育、経済など全面的にその矛盾が現れました。

くるりんバスの運行改善を

高齢者、障害者など弱者の移動手段の確保のためには改善は不可欠です。①遠隔地(中久保田周辺、旭、東畑島谷など)への運行実施。町は「中久保田は周回できない。旭・東畑などは要望がない」と答えましたので、アンケートや直接訪問による切実な声を伝え、また、周回は図書館バスの実績で可能だ、と実施を迫りました。②不便解消のための増車。町は「運転手不足から増車は困難。但し、様々な方法で実証運行する」との答弁。粘り強く求めていきます。

*竹資源の役割や有効活用も質問しました。

9月会議

佐々木雅彦

介護保険

高い保険料、下がるサービス

制度が始まって20年。3年に一度の見直しが進められています。今でも高い保険料、次期8期(2021~2023まで)の改定に向けて本町で議論している見直しの内容に注目しています。

今までに数々の改定(改悪)が行われてきましたが、要支援1・2の人を介護保険から外して総合事業に移行したことは、大きな介護の質の低下となっています。従来通りの訪問サービスやデイサービスを受けられる人は減らされ、緩められた基準(無資格ヘルパーや、短時間のデイサービス)の人が増やされています。ボランティアやNPOに委託された体操の居場所に通うだけの人もいます。こんな制度ではサービスが提供できず、暮らしは持続できません。



介護保険料は、スタート時全額平均で2911円でしたが、今では、2倍に上がりました。本町では5950円(年額71400円)が基準額ですが、

これ以上の負担増はたえられません。5%が上限の国の調整交付金も、本町は約1%に削られています。5%交付されると保険料を年額1万円程度下げることができるので、ずっと要求し続けています。また、介護利用者の利用負担額は1割負担ですが、収入によっては2割、3割負担の人もいます。そのため利用を控える事態もあります。介護保険料や利用料を軽減することが必要です。

住民が安心して支援を受け、自立した生活ができるように、国と町はしっかり役割を果たしていかなければなりません。一緒に考え、要求していきましょう。

第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1


支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党	代表者		経理 責任者	
支出年度	R2 年度	整理番号 (項目別)	6		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	R3 年 1 月 5 日				
支出金額	4,160 円				
支出先	精華町立体育館・コミュニティセンター				
支出内容	議会報告会 会場費 2月6日実施				
備 考					

精華町施設使用料領収書



領収番号 2020001010




2年度

氏 名 (団 体 名)	日本共産党精華町議員団	
施 設	精華町立体育館・コミュニティセンター	
内 訳	施設科目	
領収金額	4,160 円	
領 収 日	令和3年1月5日	
上記金額を、領収しました。 NPO法人精華町体育協会会長	領 収 印	
		

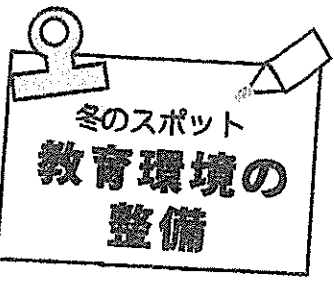
第5 取扱い基準各種様式
手引き様式第1

支 出 伝 票

会 派 名	日本共産党	代表者		経理 責任者	
支出年度	R2 年度	整理番号 (項目別)	7		
支出項目	<input type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input checked="" type="checkbox"/> 広報・広聴費 <input type="checkbox"/> 要請陳情等活動費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 事務費 <input type="checkbox"/> 人件費				
支出年月日	R3 年 2 月 1 日				
支出金額	30,140 円				
支出先	株式会社 アグニール				
支出内容	広報紙「せいか民報」発行印刷コピー用紙代 14000部発行 全戸配布				
備 考	「せいか民報」添付				
領収書等貼付欄					

領 収 証						No 44791		
精華町日本共産党 会派 様						2021年 2 月 1 日		
金 額			¥	3	0	1	4	0
但し 上記の金額正に領収いたしました。								
内訳								
現金								
小切手								
手形								
振込	✓							
 株式会社  								
〒612-8447 京都市伏見区 電話(075)602-2098 FAX(075)602-2099								

※按分がある場合は、備考欄に按分率を記入のこと。
領収書は、重ねないでのり付けしてください。
領収書が貼りきれない場合は、別紙にのり付けしてください。



中学校給食の早期実現と学校トイレの洋式化は子どもたちや保護者の切実な願いです。毎年の教育請願署名運動や子育て懇談会など、多くの保護者や教育関係者、住民の皆さんの粘り強い運動の中で、ようやく実施の見通しが具体的に示されました。

しかし、実施時期や長期の実施予定など課題があります。教育環境整備のうち2点についての見解です。

給食開始の準備期間中、翌年には「まちづくり基本構想」の中で、防災食育センター（中学校給食）の位置づけが明確化されました。

2019年度予算に「中学校給食実施計画」実行のための「実施設計業務委託」が行われました。

2019年度予算から給食開始は2023年2学期から

12月会議で明らかになったのは、中学校給食の開始時期です。2021年度から建設工事を始め2023年度初めにセンターは完成。その後準備期間を経て2023年の2学期から給食を実施するという事です。

「防炎」と「食育」を視野に入れるのであれば、なおさら「直営方式」を堅持すべきではないでしょうか。また、小学校の直営給食の利点を引き継ぎ、活かしていくことも重要です。

2023年の春から実施してほしい

確かに、基本構想の中には、建設後

11・12月 会議報告

可決「日本学術会議」…「意見書」 否決「教育請願」1000人超の願い

11月会議と12月会議の概要をお知らせします。

教育環境整備に背を向けた議員11人

1000人を超える賛同署名を添えて提出された、子どもたちの教育環境整備を求める請願が、否決されました。

請願項目は、①少人数学級の実現、②英語・音楽など専科教員の配置、③避難所にも指定されている体育館にクーラー設置の3点です。

賛成したのは、日本共産党4人・せい風会2人の6人で、他の11人は反対でした。反対理由は、「多くの人の願いであ

3つの意見書可決

日本学術会議の推薦名簿に基づき全員任命を求める意見書は、共産党が提唱し、一部修正意見を加え、

精華病院は、15年前から武田病院に運営をお願いしている精華病院は、来年度からも引き続き

精華町 施設長寿命化計画に基づく町立小中学校トイレの洋式化・乾式化改修予算

学校名	現在設備及び洋式化率			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
	洋式化率	洋式化率	洋式化率								
精華北小学校	35	6	15%	第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事				
川西小学校	16	32	76%	校舎改修時に洋式化・乾式化対応済み							
山田荘小学校	60	8	12%	第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事				
東光小学校	37	14	27%			第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事		
精華台小学校	30	29	49%					第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事
精華中学校	6	39	87%	校舎改修時に洋式化・乾式化対応済み							
精華南中学校	42	9	18%	第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事				
精華西中学校	29	31	44%					第1期分設計	第1期分工事	第2期分設計	第2期分工事
全校平均			39%								

※予算決算常任委員会資料

議会報告会のお知らせ

—日本共産党議員団主催—

とき 2月6日(土) 午前10時～

ところ むくのきセンター

町は、学校トイレの洋式化は、財政的理



ご意見・ご感想・ご要望など、お気軽にお寄せ下さい

【佐々木雅彦】ブログ、Facebookは「佐々木まさひこ」で検索。
【坪井 久行】準備中
【松田 孝枝】ブログ、Facebookは「松田孝枝」で検索。
【柚木 弘子】Facebook「柚木弘子」で検索。



指定管理 医療法人 恵仁会 精華町国保病院

10年延長する議案が提案されました。これまでも地域医療を担っていましたが、これからは高齢化など社会のニーズに対応する活動を求めて賛成しました。

不適切な対応を指摘

コロナ対応などの補正予算が提出されました。

その中で、学童保育の総括支援員が、要綱も作らず公募もせず、4月から採用されていたことが判明しました。不適切

な対応をただすよう求めました。なお、補正予算には賛成しました。

公務員ポーンスカット

人事院勧告に準拠し、町職員などのポーンスカットが削減されました。

これは、町職員・町長・議員を一括した議案でした。日本共産党は、「町長・議員の減額は妥当だが、コロナ禍で第一線で住民のために働いている職員は減額すべきでない。また地域経済への影響も大きい」と反対しました。

パブコメに声を届けましょう

現在、4月からの介護保険計画改定など、いくつかの計画が、パブリックコメントにかけられています。住民の皆さんの声を届けてください。

今年度は、コロナ禍対応のため、予定されていた臨時の予算が計上されていません。しかし、予算執行が滞っているのではないかと指摘されています。

ＬＧＢＴカップルにパートナーシップ制度の導入を

国が同性婚を認めていない中、同性カップルを法的パートナーとして公認し証明書を出す自治体が増えていきます。同性婚を認めることについて町の見解を聞くに「必要性、重要性は認識しているが、研究し啓発活動を進める」と答えました。

また、本町でのパートナーシップ導入を求めると「当事者からの要望に応じていく形です。めたい」とのことでした。町はパートナーシップの必要性は認めるとは言いつつ、国の制度ができるのを待ち、近隣の様子見をしています。

引越こもり状態の人への支援について

15歳〜64歳の人で引きこもっている人は全国で110万人を超え、高齢化も進んでいますが、親や家族の支援はもちろんですが、加えて社会や行政の支援体制を求めました。「①本人や家族が話し合える場は作られ

ているか。②地域若者サポートステーションでの支援はどの程度か。③就職につながる前の中間就労の機会が必要だ。④深刻な状態の方へは訪問支援をすべきだ」。

これに対して町の答弁は「①京都府委託で絆ネット支援事業があり、京都府家庭支援センターでの家族交流会もあるが、町内に家族の会はまだできていない。②15歳〜49歳までの人に個別相談をし、就労準備就労、定着などの支援をしている。③農福連携はすでにしている。府にも支援事業がある。④重要だと考える。社会参加へつなげる取り組みを研究する」とのことでした。



若者サポートステーション 南宮部

ひきこもっている人たちが、心を開いてつながりを作れるような公的支援を求めたいと思います。

弘子 柚木
孝枝 松田

一般質問

精華西中学生の通学路の安全対策は

9月会議でアピタ精華台店の営業変更についての「地元説明会」を求めました。説明会を開くとのことでしたが、コロナ禍という理由で関係自治会内の回覧で内容が示されました。

営業時間は8時から24時まで、駐車場は7時30分から0時30分まで延長されます。PTAなど各種団体の代表で構成される「大規模小売店立地検討委員会」が開かれ意見聴取が行われました。精華西中学生の通学路の安全問題や深夜営業による青少年への影響など多くの懸念と対策を求める意見が出されました。

当面、通学路の横断歩道に「啓発看板設置」を求めました。「状況を見ながら所管警察の指導を得て事業者と現場対応を求めていく」とのことです。今後も状況の変化に注視していきます。

コロナ禍での配架物は

新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、様々な対応が求められています。

9月以降、祝園駅東西通路の観光案内パンフの配架物が空っぽの状態です。配架物についての統一ルールがあるかを問いました。また、配架しないのであれば、それなりの説明をするべきと求めました。

公共施設の現職へかき責任の補償は

公共施設の万全な管理は望むところですが、万が一管理に瑕疵があり、そのことが原因で事故が起きたときの補償について問いました。

「全国町村会総合賠償補償保険」に加入しているとのこと、過失相殺の上賠償をすることとです。役場総務課にご相談ください。

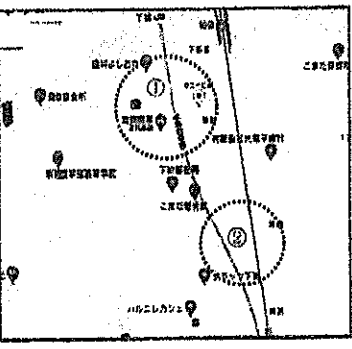
精華病院指定管理の原点と新たな課題を問う

平成16年に赤字経営と医師不足を理由に精華病院を廃止するという当時の町長の宣言に対して、患者、住民、職員が、地域医療の中核としての存続・充実を求め、1万筆を超える署名を集め、ついに精華病院の存続を実現しました。反面、直営をやめ、指定管理を選択し、15年が経過し、武田病院に再指定するにあたり、町の財政負担を軽減し、武田病院のスケールメリットを活かして地域医療を充実させるという当初の原点を問い、新たな情勢のもとでの課題を問いました。

町は、「入院、外来ともに医療収益が増加傾向にあるが、累積欠損金はまだ解消されていない。救急医療は救急後送病院（武田病院）との連携で努力する。コロナ対策も府の要請に従い、町立病院としての役割を果たす。今後も、医師の訪問診療を含む在宅医療を充実させる」と答えました。地域医療の

精北地域の交通安全対策を

①JＲ下粕駅付近の東西を結ぶ沿前川線の新設に伴い、歩車分離型の連動式信号機を新設すること。車両の動向からの必要性を述べ、歩行者の通行の多い時間に配慮した信号機と安全な歩道を提案しました。②舟楫坊線の踏切の拡幅は、歩道拡幅を優先し、車道拡幅は、「勝手踏切」解消のための地元同意形成に向け提案しました。町はどちらも「関係機関や地元との協議に努める」と答えました。



＊ウォーキングのためのトイレ整備も提案しました。

12月会議

久行 坪井
雅彦 佐々木

補聴器購入に助成を

社会でのコミュニケーションをとるためには、きこえの保障は大切です。高齢化で聞こえにくくなっている方が増加しています。ところが、日本の障害認定基準は、国際標準より厳しく、やむを得ず、数十万円もする補聴器を自費で買う方が後を絶ちません。

そこで、①難聴者が補聴器を購入する際の功成制度の創設、②政府に日本の基準を国際標準に合わせるよう要求をすべき、③高齢者の社会参加・きこえの保障を推進する条例の制定を求めました。

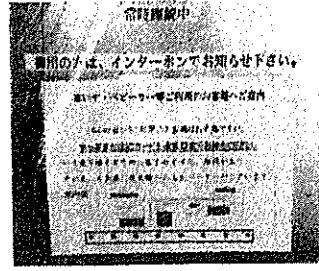
町は、①必要性は分かるが、人数が多く難しい。②政府の動きを見守る。③現在、その意思はないとのことでした。

②が改善されれば、福祉制度の活用ができるので、町の負担は減ります。就労など高齢者の社会参加を促進するならば、環境整備も同時に進めるべきです。

JＲの改善が進まない

JＲに関して、①踏切時間短縮、②駅員不在時間の解消、③祝園駅のエレベータ設置の到達点を質しました。

町は、①箇所を特定していなかったため、できないとの回答。②室内にいたので、必要時に呼び出せる。③コロナで延期したいとの連絡があったとのこと。町の取り組み姿勢が問われ、エレベータ設置までに、1



踏切路に改札機能をつけるよう求めました。

交通安全対策の充実を

交通安全表示の基準があいまいです。警察が動かないなら、町の権限で、指導停止線、破線表示、や交差点表示（十字やT字表示）、カラー舗装などの対策を求めました。